

第4回埼玉県高等学校クイズ選手権

2025年8月12日(火) 開催
於 武蔵浦和コミュニティセンター

企画書

《正誤判定基準》

- ・シンキングタイムはボタンが押されてから5秒。問題を読み切ったからのスルーカウントは3秒。
- ・スルーを示すブザーと同時にボタンを押した場合、正誤判定者に明らかなミスがない場合を除き、スルーとして扱う。
- ・シンキングタイム終了を示すブザーが鳴ってから解答となる単語の一音目を発していた場合、誤答として扱う。
- ・解答が聞こえなかった場合、正誤判定者から「聞こえませんでした」と言われるので、再度同じ解答の発声を要求する。
- ・正解に近いと判断した場合、正誤判定者から「より詳しく」、「解答対象を変えて」などと具体的な指示の上で再解答を促すことがある。この判定は解答内容が正解に近付いている限りは何度でも行うことがある。
- ・解答方法や問題形式が特殊な場合、出題前にその旨を読み上げる。この間もボタンを押すことは可能である。
- ・日本人など東洋人名を解答する際はフルネームでの解答を要求する。
ただし固有名詞として親しまれる通称などはその限りではない。
- ・前項以外の人名は、特に指定がない限り、ファミリーネームでの解答を可とする。
- ・広い範囲と狭い範囲を一緒に解答した場合、狭い範囲の部分を解答したものとして判定を行う。
(例)「東京都千代田区」と解答→「千代田区」について判定を行う。

《共通ルール》

- ・順位判定で「1〇1×サドンデス」を行う際、限定問題数は(参加チーム数+1)問とし、その間に決着がつかなかった場合は、1R 順位の高い者を上位とする。
- ・正誤判定に異議がある解答者は、次の問題が始まるまでの間にチャレンジが可能である。
ただし、それ以降のタイミングで遡ってチャレンジすることは認めない。

《問題コンセプト》

「埼玉県の高中生以下による、早押しクイズのナンバーワン決定戦」のコンセプトにふさわしい問題を多くの作問者から募り、全体のバランスを整えた問題群となっております。

クイズに励む高校生に知ってほしい・覚えてほしいという問題から、「一般の世界で有名」であることを意識した問題まで、あらゆる角度から楽しんで押し合える問題を目指しています。

《1R 50問ペーパークイズ [all→24+96]》 **ホール**

- ・筆記クイズ 50 問(配点はいずれも 1 点)と近似値クイズ1問(配点は 0 点)からなるペーパークイズ。
- ・制限時間は 15 分。
- ・順位判定は、①得点の大きさ ②近似値誤差の少なさ ③スタッフによる厳正な抽選によって行う。
- ※近似値無回答の場合、誤差は∞となる。
- ・上記で判定した順位によって、2R-A で示す表のとおりアドバンテージが付与される。

《2R-B 4〇2× [(Max12→3)*8]》 **ホール・集会室3・集会室6・集会室9**

- ・1R の順位が 21 位以降のプレイヤーを8組に分けて実施する早押しクイズ。
第1組：25 位, 33 位, 41 位… 第2組：26 位, 34 位, 42 位… 第3組：27 位, 35 位, 43 位… 第4組：28 位, 36 位, 44 位…
第1組：29 位, 37 位, 45 位… 第2組：30 位, 38 位, 46 位… 第3組：31 位, 39 位, 47 位… 第4組：32 位, 40 位, 48 位…
- ・限定問題数は、各組 30 問である。
- ・4問正解で勝ち抜け、2回誤答で失格となる。勝ち抜けているプレイヤーを含めた3人以外が失格した場合は、その時点で試合終了として順位判定を行う。
- ・30問終了後、3人の勝ち抜けが出ていない場合には、以下の判定により順位を決定する。
①正解数の多さ ②誤答数の少なさ ③1R 順位の高さ
- ・勝ち抜けた各組3人は 2R-A に進出、敗退した人は Ex-1 参加となる。

《2R-A アドバンテージ付き5〇2× [(12→4)*4]》 **ホール**

- ・1R 上位24人と、2R-B で勝利した24名を、以下のとおり4組に分けて実施する早押しクイズ。限定問題数は各35問。

組	Adv.	2pts	2pts	2pts	1pt	1pt	1pt	-	-	-	-	-	-
第1組		1位	5位	9位	13位	17位	21位	2R-B勝者を 1R順位によって振り分け					
第2組		2位	6位	10位	14位	18位	22位						
第3組		3位	7位	11位	15位	19位	23位						
第4組		4位	8位	12位	16位	20位	24位						

- ・1R 上位12名には2pts、13位～24位のプレイヤーには1pt のアドバンテージが与えられる。
- ・1問正解で 1pt 獲得し、5pts 到達で勝ち抜け、誤答は2回で失格となる。
8人が失格した場合は、その時点で試合終了として順位判定を行う。
- ・35問終了後、4人の勝ち抜けが出ていない場合には、以下の判定により順位を決定する。
①獲得ポイントの多さ ②誤答数の少なさ ③1〇1×プレーオフ
- ・勝ち抜けた各組4人は3R 進出、敗退した人は Ex-2参加となる。

《Ex-1 10〇クイズ [(12→2)*6]》 **集会室3・集会室6・集会室9**

- ・2R-B で敗退したプレイヤー72人を6組に分けて実施する早押しクイズ。1R 順位を基に組み分けを決定。
- ・限定問題数は、各70問である。
- ・「正解数と誤答数の和が10になる」あるいは「3回誤答する」まで解答権を有する。
- ・正解数が10に達したプレイヤーは勝ち抜けの判定となる。
- ・70問終了後、2人の勝ち抜けが出ていない場合には、以下の判定により順位を決定する。
①勝ち抜け(10問正解)の早さ ②正解数の多さ ③誤答数の少なさ ④1R 順位の高さ
- ・勝ち抜けた各組2人は Ex-2 進出、敗退した人は Ex-3 参加となる。

《Ex-2 Attack Survival 15 [(11→1)*4]》 **ホール・集会室3・集会室6・集会室9**

- ・2R-A で敗退した32名、Ex-1 で勝利した12名を4組に分けて実施する早押しクイズ。
- ・組み分けは抽選にて決定するが、2R-A 敗者と Ex-1 勝者の割合が8:3となるようにする。
- ・限定問題数は、各30問である。
- ・全プレイヤーは試合開始時にライフを 15pts 有している。
- ・1問正解すると他者のライフを 1pt 減らす。誤答は1回するごとに自身のライフが 2pts 減る。
- ・ライフが 0pts 以下となったプレイヤーは失格となり、解答権が剥奪される。
- ・最後まで生き残った各1名は3R 進出となる。敗退した人は Ex-3 参加となる。
- ・30問終了後、勝者が決定していない場合には、以下のとおり勝者を決定する。
①残りライフの多さ ②101×サドンデス

《3R コース別クイズ [20→→→(5→2)*4]》 **ホール・集会室3・集会室6・集会室9**

- ・2R-Aで勝利したプレイヤー16人と、Ex-2で勝利したプレイヤー4名で実施する早押しクイズ。
- ・本ラウンドは以下の2ステップで実施する。

Step1 コース決めクイズ

- ・20人一斉での早押しクイズを実施する。本ステップの限定問題数は25問である。
- ・1問正解で勝ち抜けとなり、Step2での参加コースをその場で決定する。
- ・誤答は本ステップ失格となり、コース選択順が当該問題に参加していたプレイヤーの中で最下位となる。
- ・参加中のプレイヤーのコースが確定した場合には、本ステップをその時点で終了とする。

Step2 コース別クイズ

【共通】

- ・各コースの限定問題数は、各45問+ α (Step1の余り問題)である。
- ・勝ち抜けた各組2人はSF進出、敗退した人は Ex-3 参加となる。

【コースA 7by7】 **ホール**

- ・「X ポイント:0pts.」×「Y ポイント:7pts.」=「総合ポイント:0pts.」の状態からスタートする。
- ・正解すると X ポイントを 1 増やし、誤答すると Y ポイントを 1 減らす。
- ・総合ポイントが49pts.以上になると勝ち抜けとなる。
- ・Y ポイントが2pts.になった時点(即ち5回の誤答)で失格となる。
- ・限定問題数終了後の順位判定は、①終了時の総合ポイント ②101×プレーオフで行う。

【コースB 703×】 **集会室3**

- ・7問正解で勝ち抜け、3回誤答で失格となる。
- ・限定問題数終了後の順位判定は、①正解数の多さ ②誤答数の少なさ ③101×プレーオフで行う。

【コースC Freeze7】 **集会室6**

- ・7問正解で勝ち抜けとなる。
- ・誤答ペナルティは、n 回目の誤答時、次の問題から数えて n 問の間休みとなる。
- ・限定問題数終了後の順位判定は、①正解数の多さ ②誤答数の少なさ ③101×プレーオフで行う。

【コースD 7up-down】 **集会室9**

- ・1 問正解で 1 ポイント獲得し、7ポイント先取で勝ち抜けとなる。
- ・1 回目の誤答で、それまでのポイントが 0 に戻り、2 回目の誤答で失格となる。
- ・限定問題数終了後の順位判定は、「終了時のポイント→101×プレーオフ」で行う。

《Ex-3 早押し筆記クイズ [(All-8)→2]》 **ホール**

このラウンドは2つのステップからなる。

Step1 早押し筆記クイズ

- ・SF進出者は早押しクイズを行う。SF進出者以外のプレイヤーは筆記クイズを行う。
- ・SF進出者は正解で1pt 獲得し、誤答すると獲得ポイントを失い、解答権剥奪となる。
本ステップ終了時に獲得ポイント数は**単独**トップだった1名には、SFでのアドバンテージ(詳細後記)を得られる。
- ・SF進出者以外のプレイヤーは、SF進出者がボタンが押されるまでの問題文を聞いて解答を用紙に記入する。
- ・上記の形式で10問クイズを行い、正解者トップの人数に応じて以下のように進行する。
①トップが1~2名→即SF進出 ②トップタイが3~10名→Step2進出
③トップタイが11名~→トップタイの人だけで Step1継続
- ・10問終了後、③の進行となった場合は同じ形式で1問ずつクイズを行い、トップタイが10名以下になった場合は上記のように進行する。なお、全員が誤答となった場合は全員を正解として扱うものとする。
- ・15問終了時、トップタイが11名以上いる場合は、その中で1R順位が高い2人を敗者復活とする。

Step2 301×クイズ

- ・3問正解で勝ち抜け、誤答は即失格となる。
- ・限定問題数は、**20問**である。
- ・限定問題数終了後の順位判定は、①正解数の多さ ②101×プレーオフで行う。

《SF タイムレース風クイズ [10→4]》 **ホール**

- ・3Rで勝利したプレイヤー8人と、Ex-3で勝利したプレイヤー2名で実施する、3セット制タイムレース風クイズ。
- ・各問題の正誤判定後も矢継ぎ早に出題を行い、限定問題数を読み切るまで続行する。

Set1 [10→1+7]

- ・1問正解で+1pt、1回誤答するごとに-1pt となる。・限定問題数は、**35問**である。
- ・35問終了後、上位1名はF進出、下位2名は脱落となる。
なお、それぞれのボーダー上に複数名いる場合は101×プレーオフを実施する。

Set2 [7→1+4]

- ・1問正解で+1pt、1回誤答するごとに-2pt となる。・限定問題数は、**30問**である。
- ・30問終了後、上位1名はF進出、下位2名は脱落となる。
なお、それぞれのボーダー上に複数名いる場合は101×プレーオフを実施する。

Set3 [4→2]

- ・1問正解で+2pt、1回誤答するごとに-2pt となる。・限定問題数は、**25問**である。
- ・25問終了後、上位2名がF進出となる。勝ち抜けボーダー上に複数名いる場合は101×プレーオフを実施する。

《F ノックアウト式クイズ [4→CHAMPION]》 **ホール**

- ・SFで勝利したプレイヤー4人で実施するノックアウト式早押しクイズ。
- ・各セットにつき下位の1名が脱落していき、最終第4セットで勝利したプレイヤーが、
第4回埼玉県高等学校クイズ選手権 優勝となる。

Set1 502× [4→3]

- ・5問正解で Set2 進出、2回の誤答で敗退となる。

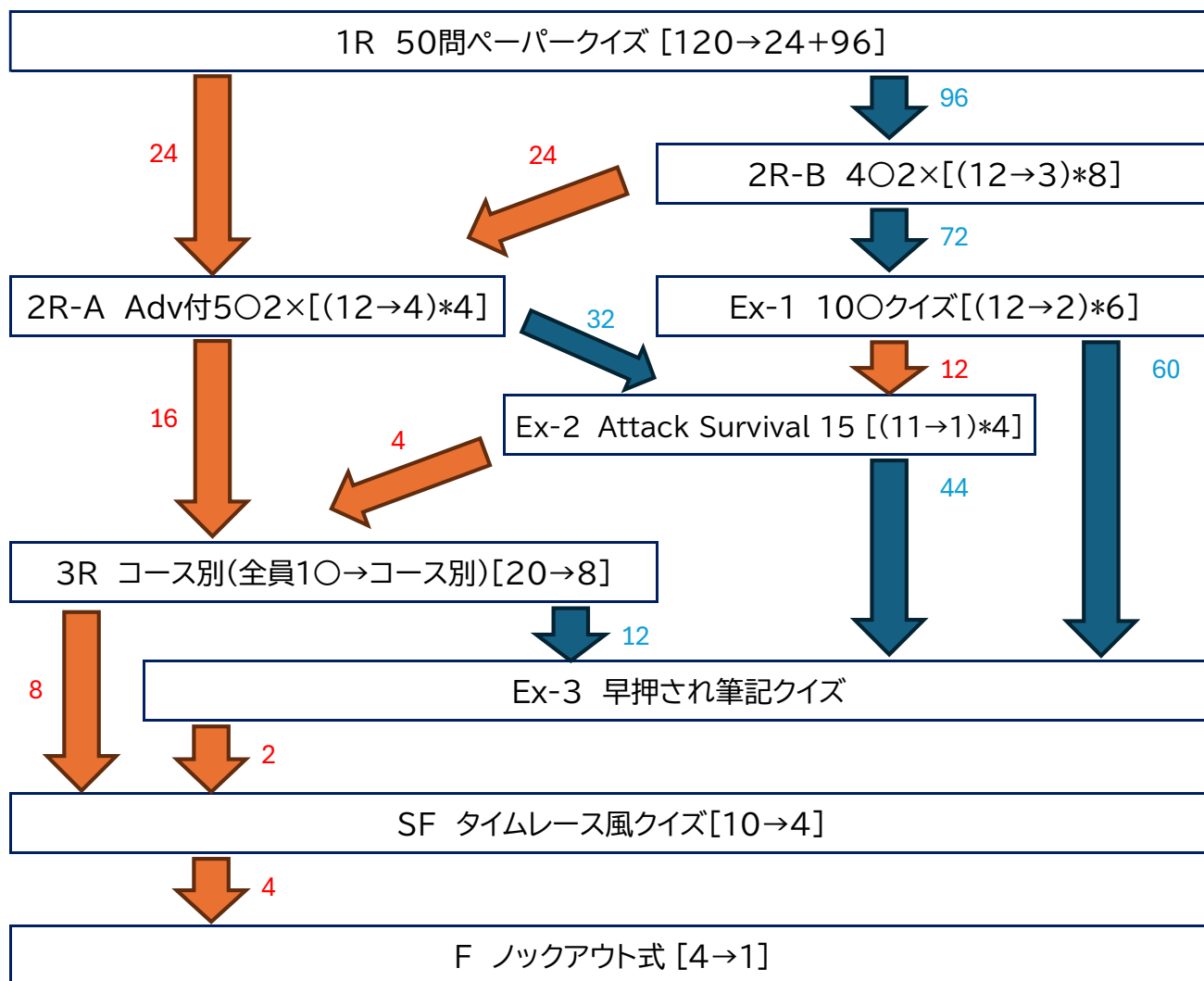
Set2 603× [3→2]

- ・6問正解で Set3 進出、3回の誤答で敗退となる。

Set3 70サイドアウト [2→CHAMPION]

- ・誤答すると相手は問題をすべて聞いた上で解答することができる。
- ・先に7問正解すると優勝となる。

【大会フロー】



	ホール	集会室3	集会室6	集会室9	
	1R				午前中受験
12:40	2R-B①	2R-B②	2R-B③	2R-B④	}2組分同時に移動
12:50	2R-B⑤	2R-B⑥	2R-B⑦	2R-B⑧	
13:10	2R-A①	Ex-1①	Ex-1②	Ex-1③	}2組分同時に移動
13:25	2R-A②				
13:50	2R-A③	Ex-1④	Ex-1⑤	Ex-1⑥	}2組分同時に移動
14:05	2R-A④				
14:30	Ex-2①	Ex-2②	Ex-2③	Ex-2④	
14:50	3R-by	3R-73	3R-Fr	3R-ud	
15:15	Ex-3				
15:50	SF				
16:30	F				